



連合徳島

vol. 310

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35の1
徳島県労働福祉会館内
tel. 088 (655) 4105
fax. 088 (655) 4113
E-mail info@tokushima.jtuc-rengo.jp
http://tokushima.jtuc-rengo.jp/

発行：日本労働組合総連合会徳島県連合会

編集責任者 島 和 久



当面の日程

- ◎ 2月5日(水) 2020春季生活闘争開始宣言徳島集会・「連合白書」学習会 (労働福祉会館別館5階ホール)
- ◎ 2月15日(土)～16日(日) 徳島県中小労働対策本部第29回定期総会・一泊研修会 (阿波観光ホテル)
- ◎ 3月6日(金) 2020季生活闘争勝利3.6徳島県総決起集会 (藍場浜公園)



労働組合が不可欠

～集団的労使関係の確立・拡大で「私たちが未来を変える」～

日本労働組合総連合会

会長 神津 里季生

新年明けましておめでとうございます。連合運動に対する日頃のご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。

多くの困難や課題を乗り越えて連合が結成されてから30年が経過いたしました。この間、様々な成果をあげた一方、格差の拡大や将来不安など、時代が変化する中で残された課題も少なくありません。さらに今後は、人口構造や産業構造の変化、技術革新など、予測の難しい変化の波に対応していくことが求められます。

働く者・生活者を取り巻く様々な課題を克服していくうえで、集団的労使関係の確立と拡大が何より重要であることを強調します。労働組合があつてはじめて集団的労使関係が生まれ、働く者の主張が形を伴い、権利が保障され、生活が守られ、やりがいと希望をもって働き続けられる環境の整備につながるのです。

長時間労働の是正や、適切な36協定の締結、「同一労働同一賃金」などの「働き方改革」は、職場で働く仲間の声を反映するために、労使の徹底した話し合いによる諸制度の適切な運用・見直しを通じて、本当の意味で働く者のための「働き方改革」とすることが不可欠です。短時間・有期・派遣等の雇用形態で働く仲間の処遇改善は、労働組合の存在なくして改善は困難です。春季生活闘争については、これまで以上に「水準」を重視した取り組みを引き継ぎつつ、「分配構造の転換につながり得る賃上げ」をめざし、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みを再定義して、組織の内外に賃上げのうねりを広げ、社会全体のものとしていくことが重要です。また、働くかたちそのものが大きく多様化している今日、集団的労使関係の確立と拡大を社会の隅々まで広げ、いわゆる「曖昧な雇用」で働く人も一緒に労働組合に集えるようにすることが重要です。

すべての取り組みの土台は、労働組合、集団的労使関係の確立と拡大です。連合は、「1000万連合」実現への取り組みを加速していくとともに、諸先輩方が積み重ねてきた志の重みを心に、これからの時代に相応しい「まもる・つなぐ・創り出す」運動を力強く牽引してまいります。「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、すべての働く者・生活者の先頭に立ち社会に広がりのある運動をとらんとすべく、ご協力をお願いいたします。

「私たちが未来を変える」

本年も、連合に対する一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

連合徳島は2020年1月8日、徳島ワシントンホテルで「2020年連合徳島新年旗開き」を開催した。

経営者協会専務理事、黒田徳島県商工会議所連合会副会長、藤山徳島県中小企業団体中央会専務理事、山城

来賓には、飯徳島県中小企業家同友会代表理事、政党関係から増田立憲民主党徳島県連幹事長、庄野国民民主党徳島県連代表、前川社会民主党徳島県連代表、さらに、各労働福祉団体・友好組織等から約60人をお迎えし、各構成組織からの参加者を含め、約130人で2020年のスタートとなる旗開きを開催することができた。司会進行は、島連合徳島事務局長と三木連合徳島女性委員会事務局長が担当した。



構成組織組合旗パネルを背景に、新居会長が主催者挨拶

主催者代表挨拶で新居連合徳島会長は、来賓をはじめ参加者に対して、日頃の連合徳島の諸活動へのご理解とご協力に対する感謝を述べるとともに、働く者のための働き方改革を実現していく上で、公務、民間、企業規模、雇用形態、年齢、国籍、性別に関らず、互いに認め合い、個々人のニーズに合った多様な働き方の



乾杯の発声をする大谷会長代行

仕組みを整えていく意義を説明するとともに、解散総選挙にむけて、推薦立候補予定者の擁立に注力していくことを訴え、参加者に引き続きの協力を呼び掛けた。ご来賓からは、各参加団体を代表して、飯泉徳島県知事・津森徳島労働局雇用環境・均等室長・松本徳島市第二副市長・山城徳島県中小企業家同友会代表理事・森本四国労働徳島営業本部長から挨拶を受けた。また、増田立憲民主党徳島県連幹事長・庄野国民民主党徳島県連代表・前川社会民主党徳島県連代表はじめ連合徳島議員ネットワーク議員団からは各議員の近況が報告された。それぞれのご来賓からの挨拶では、連合徳島の諸活動に高い期待が寄せられていることを改めて実感することができた。

参加者間の交流は、大谷連合徳島会長代行による、ご来賓あいさつに対する御礼と元氣溢れる乾杯の発声によりスタートした。旗開きの交流の機会を通じて、連合徳島に集う各構成組織間の情報交換を行う貴重な機会となった。

閉会あいさつで、小合連合徳島副会長は、来賓組織ならびに構成組織に対して連合徳島の活動に引き続きご協力をいただくことをお願いし、2020年連合徳島新年旗開きを締めくくった。



日本労働組合総連合会 徳島県連合会
会長 新居 栄治

2020新年へ挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆さまにおかれましては新たな気持ちで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、連合徳島の運動に對しまして格別のご支援・ご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。さて、昨年末連合では結成30周年という節目を迎えるにあたり、新たな運動方針「働くことを軸とする安心社会」まもる・つなぐ・創り出す」を掲げ、新たなステージを踏み出しました。

働く上で様々な困難を抱える仲間を含め、働く一人ひとりを「まもる」ことを根幹に置く。

働く仲間が労働組合活動に参加し、輪を広げ、その参加の循環を構成組織・連合活動さらには地域活動につなぐこと、すなわち働く仲間・地域社会を「つなぐ」運動としていく。

様々な課題に対して、多様なステークホルダーと対話・協働することで広がりのある運動をつくりあげ、社会・経済の新たな活力を「創り出す」

これら連合としての役割を念頭におきながら、連合徳島としても県内の弱い労働者に寄り添い、広く県民の共感が得られる運動体として認知される様、更なる高みを目指していきたいと考えます。

昨年は「働き方改革関連法」によって、長時間労働是正の為の残業の上限規制が大企業において導入が開始されました。いよいよ今年4月からは中小企業においても本格的に導入されます。また、勤務間インターバル、同一労働同一賃金、パートタイム労働者や有期雇用労働者の公正な待遇確保などの取り組みが本格化されてきます。特に長時間労働是正については、不当な働き過ぎによる過労死の解消や労働者の健康を守る側面と、一人当たりの労働生産性を高め、持続可能な経済成長に繋げていく二つの目的があり、全ての労働者がワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)を充実させながら、健康で心豊かに生きることが最終的の目的であると考えます。連合徳島として、公務、民間、企業規模、雇用形態、年齢、国籍、性別に関わらず、互いに認め合い、個々人にニーズに合った多様な働き方の仕組みを整え、安全で安心して働きたいのある職場構築に向けて、中心となって取り組むことが求められます。

2020年は連合徳島としても結成30周年の記念すべき1年となります。例年実施している行事については冠を付けた特別な行事にすることや、6月には記念レセプションや記念誌の発行も計画しています。みなさんと一緒にこれまでの連合徳島の歴史を振り返りながら、将来に向けた節目の年にしたいと考えておりますので、是非ご参加をお願いいたします。

今年が皆様方にとりまして良き年になりますようお祈り申し上げますとともに、私たち連合運動に対する皆様方の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

今年も共に頑張りましょう!!

連合徳島 第11回定期大会

地域ユニオン

冒頭、連合徳島地域ユニオン執行委員長から、1年間を振り返り地域ユニオンの取り組みを述べた後、「全国では労働組合の組織率が17%程度であり徳島県においては10%にとどいていない状況である。県内の働く仲間の労働環境の維持・向上に向けて5万人連合徳島の実現を目指す」と

もに様々な雇用形態で働く人たちの組織化を推進していく。今後も『働くことを軸とする安心社会』の実現に向けて取り組み」と挨拶された。



島執行委員長の発声で団結ガンパロウ

2019年12月13日、連合徳島会議室において、地域ユニオン組合員、連合徳島構成組織等から10名が参加して連合徳島地域ユニオン第11回定期大会を開催した。

続いて、民間大手部会を代表して連合徳島小谷財政局長、公益社団法人徳島県労働者福祉協議会川越会長、立憲民主党徳島県連増田幹

記長が報告し、会計・会計監査について専務役員から報告がされた後、活動方針・会計予算・役員体制についても満場の拍手で承認された。

最後に、島執行委員長の閉会挨拶と団結ガンパロウで大会を終えた。

冒頭、開会の挨拶を吉村幹事（全水道労組）が述べた後、議長に美馬代議員（自治労）が選出され総会が進められた。小畑委員長（電力総連）からは「職場でのパワハラや恒常的な長時間労働の問題等が山積している。国会においては、政治家の不祥事や運営のあ

り方についても正常に機能しているとは言えない現状である。私たちは、情報をつかると見極めて、おかしい時には『おかしいよ』と伝えることが重要である。連合徳島青年委員会一同が

に、今後の組織運営の担い手となるべく活躍に期待する」と挨拶した。



小畑委員長があいさつ



道行く人にアピールする弁士ら

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ



全国一斉集中労働相談

ホットライン開設周知

連合徳島は、2019年12月4日に「クラシノコアゲ応援団！RENGOキヤンペーン」と「2020春季生活闘争に向けて」

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ

「働き方改革に関して」「全国一斉集中労働相談ホ



県民にビラとティッシュを配布

2020年度活動方針

満場一致で承認

女性委員会第31回定期総会

連合徳島女性委員会は2019年12月9日、労働福祉会館502号室において11組合44人（内男性8人）の参加のもと、第31回定期総会を開催した。議長に、

選出に向けた取り組みとして、昨年引き続き9月に各構成組織を訪問し要請を行った。結果、女性代議員数は7人、女性特別代議員数は10人となった。しかし、女性役員・機関会議への女性参画率30%にはほど遠いのが現実だ。今後も継続した取り組みが必要だ。多様な労働者が誇りを持って働くことが出来るよう、職場におけるあらゆるハラスメントについて対策を整備するよう各組織の労使で取り組んでいただきたい」とあいさつ。その後、連合徳島を代表して川口副会長、連合徳島推薦議員ネットワー



藤田委員長団結ガンパロウ

青年委総会

「ONE TEAM」で

運動強化へ意思統一

2019年12月9日、徳島県労働福祉会館502会議室において「連合徳島青年委員会2020総会」が開催され、各構成組織から39人が参加した。

冒頭、開会の挨拶を吉村幹事（全水道労組）が述べた後、議長に美馬代議員（自治労）が選出され総会が進められた。小畑委員長（電力総連）からは「職場でのパワハラや恒常的な長時間労働の問題等が山積している。国会においては、政治家の不祥事や運営のあ

り方についても正常に機能しているとは言えない現状である。私たちは、情報をつかると見極めて、おかしい時には『おかしいよ』と伝えることが重要である。連合徳島青年委員会一同が

に、今後の組織運営の担い手となるべく活躍に期待する」と挨拶した。



小畑委員長があいさつ